

事務事業名 大東総合センター庁舎管理事業		所属部 大東総合センター	所属課 自治振興課
総合計画体系	政策名 (VI)推進計画・地域経営によるまちづくりの推進	所属G 庶務グループ	課長名 中島 豊
	施策名 (37)時代にあった行政サービスの実現	担当者名 山崎敬子	電話番号 0854-43-8162 (内線) 4002
	目的:対象 行政機能 意図 効率、公平なサービスを提供する。	予算科目 会計 款 大事業 大事業名 0 1 1 0 0 3 市有施設等管理事業 項目 中事業 中事業名 0 5 3 0 0 2 庁舎管理事業	
	基本事業名 (111)公共施設の見直し 目的:対象 公の施設 意図 見直しを図る。		

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
大東総合センター庁舎及び大東分庁舎等の維持管理をする事業。 夜間休日の庁舎警備は委託している。 主たる経費は、施設管理業務(庁舎警備、電気工作物保守他)や光熱水費、電話料等である。

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	25年度実績(25年度に行った主な活動)	26年度計画(26年度に計画する主な活動)			
		①冷暖房用燃料の手配、燃料・電気・水道料の支払い、施設管理の委託契約の締結・支払い、清掃用品のリース契約締結・支払い、施設小修繕 ②大東総合センター庁舎玄関自動ドア修繕、冷暖房設備故障修繕	①について平成25年度と同様 ②大東分庁舎解体に伴う移転業務			
	② 活動指標	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
	ア 管理施設の数	ヶ所	4	4	4	4
	イ 業務委託件数	件	7	7	7	7
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	ア 施設数	ヶ所	4	4	4	4
		イ 人口	人	41,159	40,548	40,055	39,949
		ウ					
	④ 成果指標	ア 庁舎に関する苦情件数	件	0	0	0	0
①良好な状態で維持する。 ②利便性の向上を図る。		イ 修繕箇所	ヶ所	4	12	8	0
		ウ					

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (25年度決算)	② コストの推移	単位	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(計画)
① 消耗品費等 428,203円	財源内訳	国庫支出金	千円			
② 燃料費 1,360,203円		県支出金	千円			
③ 光熱水費 7,648,651円		地方債	千円			
④ 修繕費 1,113,105円		その他	千円	97	97	97
⑤ 手数料 125,200円		一般財源	千円	19,047	23,029	19,867
⑥ 委託料(庁舎警備委託等) 9,057,324円	事業費計(A)	千円	19,144	23,126	19,964	18,693
⑦ 賃借料 137,391円	人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4
⑧ 使用料及び賃借料 93,308円		延べ業務時間	時間	422	450	422
計 19,963,385円		人件費計(B)	千円	1,664	1,763	1,643
	トータルコスト(A)+(B)	千円	20,808	24,889	21,607	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
昭和33年に建築された庁舎は老朽化が進み、屋上からの雨漏りが広範囲に及び危険である。改修には相当の経費が必要である。センターの縮小に合わせコンパクトな施設への移行を検討する時が来ている。	冷暖房装置の故障のため修理を行った。これにより漏水がなくなり経費節減となった。市民サービス窓口のレイアウト変更を行った。	市民サービス窓口ができてよかった。

事務事業名	大東総合センター庁舎管理事業	所属部	大東総合センター	所属課	自治振興課
-------	----------------	-----	----------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由																					
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒																						
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？																							
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？																							
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒																						
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？																							
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	理由 築50年を経過した建物で老朽化しているが、地域の拠点としての役割は重要であり、そのためにも施設の維持管理が必要。今後より住民の皆さんに親しみやすく利用しやすい環境をつくっていくことが大切。																						
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない																							
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？																							
D 公平性	<input type="checkbox"/> 影響無	理由 廃止・休止は、窓口業務をはじめとする行政サービスの低下につながるばかりではなく、市民生活にも大きな影響を及ぼす。																						
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有																							
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？																							
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名) 本庁舎及び6総合センター庁舎管理事業	理由 類似事業としては本庁及び6総合センターの庁舎管理事業がある。それら管理業務の統廃等は十分な検討が必要であり、当面は現状維持となる。																					
	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる																							
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない																							
D 公平性	<input type="checkbox"/> 他に手段がない	理由 類似事業としては本庁及び6総合センターの庁舎管理事業がある。それら管理業務の統廃等は十分な検討が必要であり、当面は現状維持となる。																						
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)																							
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある			理由 庁舎警備委託費が大部分を占めているため、代替措置を講じることができれば削減の余地がある。																				
<input type="checkbox"/> 削減余地がない																								
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？																								
D 公平性	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由 現状で最小限度の人員で取り組んでいる。																						
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない																							
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？																							
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由 行政機関であり、一部の受益者に限定されるものではない。																							
<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である																								
① 1次評価者としての評価結果																								
評価 の 総 括	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
	B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
	C 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
② 1次評価結果の総括(根拠と理由)			庁舎は、老朽化が進んでいるが市民が利用しやすい環境作りが必要である。																					
① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可																								
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)																								
<p>総合センターは、行政サービスの住民窓口であり、良好な環境を保つ必要がある。市民にとって親しみやすく、利用しやすい庁舎の維持管理に努める。維持管理費の節減のため必要な施設設備の改修を行い、より効率的な運用を目指す。</p>																								
② 改革・改善による期待成果																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>●</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>						コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	●		×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持	●		×																				
	低下		×	×																				
<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																								

3 今後の方向性【PLAN】